取扱説明書

DAYTONA corp.
R75954①/⑲

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

ハイパーヘッドビッグボア88ｃｃ ＆　PC20キャブレター	適応車種	商品NO.
	モンキー／ゴリラ	75954

■ご使用前に必ずご確認ください■

※　取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※　商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
火気厳禁	表記の禁止行為を告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。		

⚠警告

禁止	・ 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。 ・ この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。 ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。

⚠注意

法令違反	・ この商品は道路運送車両法の保安基準に適合しておりますが、スピード違反やマフラー、キャブ等交換により音量が保安基準を超えた場合は、ライダー自身が道路交通法違反で罰せられます。運転は必ず遵法運転を心がけ楽しいバイクライフをエンジョイしてください。 ・ **当商品を装着することにより、排気量が変更となるため、原付２種扱いとなります。したがって、一般公道走行の場合は次の条件を満たす必要があります。下記条件を満たさないで一般公道を走行した場合は、該当する法令に抵触しますので、必ず手続き及び、免許の取得を行ってから走行をしてください。** ①運転免許の資格が普通自動二輪(小型二輪)以上であること。 ②市町村区の役所において、車両登録標識(ナンバープレート)を該当する排気量の物に変更する事。 ③任意及び自賠責保険の条件が該当排気量に合致している事。

2014/5/22

 火気厳禁	• 作業の前にエンジン及びマフラーが冷えていることを確認してください。走行直後などでエンジンやマフラーが冷えていないまま作業を行いますと火傷の原因となり大変危険です。
 実施	• **<u>この商品を装着した際は必ず 1 次側クラッチ（3 枚ディスク以上）を装着してください。</u>** • 作業の際、ケースカバー内に異物が混入しないよう十分に注意して作業してください。 • 作業の際、ゴミやほこり等の付いたままのパーツをそのまま組み付けますとエンジン部品が痛みます。パーツ類は必ずきれいにしてから組み付けを行ってください。 • 取り付け後約１００km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約５００km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。 • この商品は、記載されている適合車種以外の車両には装着を行わないでください。 • 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けを行ってください。 • 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。 • 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。 • この商品の取り付けにあたっては、設備の整ったオートバイ店もしくは認証整備工場で専門的な教育を受けた整備士に作業を行って頂く必要があります。専門外の方が作業を行うと、けがや火傷等の恐れがあり大変危険です。従って、この商品の取り付けは専門のオートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼し、装着を行ってください。 • この商品を取り付ける際は、車両のジャッキアップ等、危険な作業を行います。作業全般において、車両転倒等により、重大な事故・怪我をする可能性があります。 • 必ず安全を確保した上で、確認を怠らないよう十分注意し、作業を行ってください。 • この商品は純正エアクリーナボックスと組み合わせて使用する事はできません。
 その他	• **<u>この商品を装着した事に依る二次的トラブル（クランクケースの破損、焼きつき、ミッションギアーの破損等）は一切保証の対象外とさせて頂きます。又商品に関しても、当社製造上等の不良が認められない限り、保証の対象外とさせて頂きますので予めご了承ください。</u>** • この商品の装着にあたってはジェットセッティングや点火時期のセッティングの必要があります。 • この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承ください。 • 性能向上のため、関連パーツで必要となる商品がございます。本説明書では関連パーツの商品に関しては、取り付け手順を省略しております。予めご了承ください。 • この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。 • 商品の不良について商品についての保証を行っておりますが、商品以外の費用の保証は一切できませんのでご了承ください。 • この商品の取り付けには別途ホンダ純正のサービスマニュアルをご用意していただき、確実な作業を行ってください。また、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。適切な工具の準備が不十分であったり、または取り付け経験が無かったりする場合は、技術や経験を有したショップへ作業を依頼されることをお勧めいたします。 • **<u>レース等、競技目的の使用は自己責任にて、保証の対象外であることをご了承のうえ使用してください。</u>** • **<u>この商品は耐久性の面ではノーマルエンジンに及びません。定期的なメンテナンスが必要になりますので、あらかじめご了承ください。</u>** • ノーマルのマフラー、キャブレターは装着できませんのでご注意ください。

本商品の特徴

- 圧縮比は約 10.7、ボア径Φ52。
- 新設計ピストンを採用。コスワースタイプで非常に軽量に仕上げました。
- 0.8mmチタンコートピストンリングの採用で耐焼き付き性と耐磨耗性アップ。インテークバルブ：Φ２５・エキゾーストバルブΦ２２に設定、コストパフォーマンスに優れ、高性能を発揮するシリンダーヘッドを採用。
- カムシャフトの最大リフト量＆オーバーラップを煮詰め、実用回転数～高回転までストレス無く吹け上がるカムプロフィールに設定。
- 当社５２mmロングストロークキットとの組み合わせで、最大１１０ｃｃまで排気量の拡大が可能。

商品内容

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ハイパーシリンダーヘッド	ヘッド組込済み	1	㉓	ＥＸガスケット		1
②	ロッカーアーム		2	㉔	タペットキャップOリング		2
③	インテークバルブ　Φ２５	ヘッド組込済み	1	㉕	Oリング		2
④	エキゾーストバルブ　Φ２２	ヘッド組込済み	1	㉖	ＥＸスタッドボルト		2
⑤	ハイカムシャフト		1	㉗	カムチェーンスプロケット		1
⑥	タペットアジャストスクリュー＆ナット	Ｍ５	2	㉘	ノックピン８x12		3
⑦	バルブスプリングセット	ヘッド組込済み	2	㉙	ノックピン８x14		2
⑧	バルブコッター	ヘッド組込済み	4	㉚	六角ボルト・スプロケ	Ｍ５×１２	2
⑨	バルブスプリングリテーナー	ヘッド組込済み	2	㉛	ボアアップキット用標識		1
⑩	バルブステムシール	ヘッド組込済み	2	㉜	スロットルケーブル		1
⑪	スプリングシート	ヘッド組込済み	2	㉝	ＰＣ２０キャブレター	Ｍ／Ｊ９５付	1
⑫	アルミシリンダー　Φ５２	スリーブ圧入	1	㉞	インテークマニホールド	左だし	1
⑬	軽量ピストン　Φ５２		1	㉟	キャブレターガスケット		1
⑭	ピストンリングセット		1	㊱	キャブレターインシュレーター		1
⑮	ピストンピン		1	㊲	六角穴付きボルト	Ｍ６×２０	1
⑯	ピストンピンサークリップ		2	㊳	六角穴付きボルト	Ｍ６×６０	1
⑰	ヘッドガスケット		1	㊴	六角穴付きボルト	Ｍ６Ｘ２５	2
⑱	ベースガスケット		1	㊵	メインジェット　８０	Ｍ／Ｊ 80	1
⑲	マニホールドガスケット		1	㊶	メインジェット　８５	Ｍ／Ｊ 85	1
⑳	Ｒヘッドカバーガスケット		1	㊷	メインジェット　９０	Ｍ／Ｊ 90	1
㉑	ヘッドカバーガスケット		1	㊸	パワーフィルター　35mm	ニップル付	1
㉒	Ｌヘッドカバーガスケット		1				

同時装着部品

品番	品名	本体価格(税抜)	説明
74670	メガオイルポンプ TYPE2	￥3,800	排気量アップで熱量が上がるため、オイルポンプの交換が必要です。
77415	強化カムチェーン２５ＨＳ/82L	￥2,500	エンジン出力が飛躍的に上がります。ノーマルカムチェーンで発生するキンクを事前に防止します。
68131	１次側強化３ディスククラッチキット	￥8,800	エンジン出力が飛躍的に上がりますので、駆動系トラブル＆エンジントラブルの軽減を図ります。
			上記、税抜価格は２０１１年10月現在の価格になります

適合車種

車種	型式	フレームNO
モンキー/ゴリラ（12V）	Z50JN/P/S/T/V/W/X Z50JY/1/2/3/4/5/6/7	Z50J-2000001～、 AB27-1000001～
モンキー/ゴリラ3.1ｐｓ系（6V）	Z50JF/J/L	Z50J-1600008～1805927
モンキーバハ	Z50JM/N/P	Z50J-1700001～

オプション部品

品番	品名	本体価格（税抜）	説明
62144	強化スタッドボルト（ナット付き）	￥3,600	クロームモリブデン鋼を使用した高引張強度仕様のスタッドボルト（ロングキャップナット付属）
62143	強化スタッドボルト	￥3,000	クロームモリブデン鋼を使用した高引張強度仕様のスタッドボルト
74651	オイルクーラーキット７段	￥28,500	エンジン出力が上がり、熱量も増える為、オイルの温度上昇を抑えるオイルクーラーキットが必要です。
72886	オイルクーラー取り出しロセット	￥11,500	ノーマルクラッチカバー仕様でオイルクーラーを装着する際の必需品。２次側クラッチの場合は必要ありません。

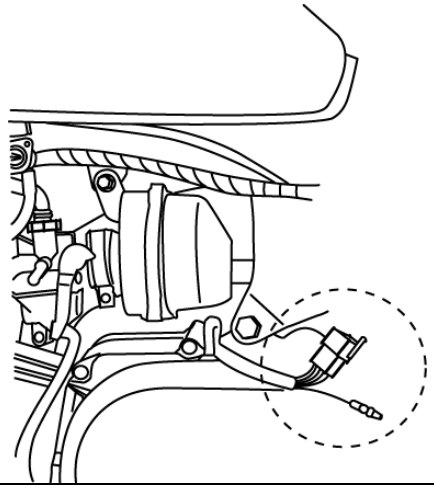
上記、税込価格は２０１４年５月現在の価格になります

エンジンの下ろし方、分解方法

エンジンを下ろすとサイドスタンドが使用できませんので、車体の保持に、レーシングスタンドを使用し、車体を固定してください。

1.

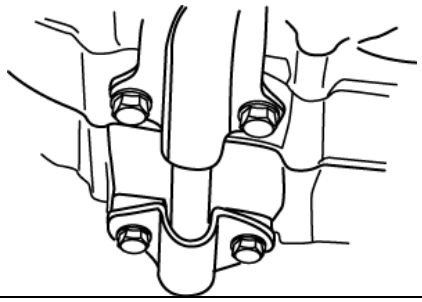
左クランクケースカバーの上から出ている配線を辿り、エンジンハンガー内側のラバーブーツから、６Ｐカプラー・黒のギボシを抜き取ります。



2.

クランクケース下側・ステップを固定しているボルトを緩め、ステップ&サイドスタンドを取り外します。

その際、サイドスタンド戻し忘れ防止の配線がある車両は、スイッチから出ている配線の緑色のカプラーを外しておいてください。

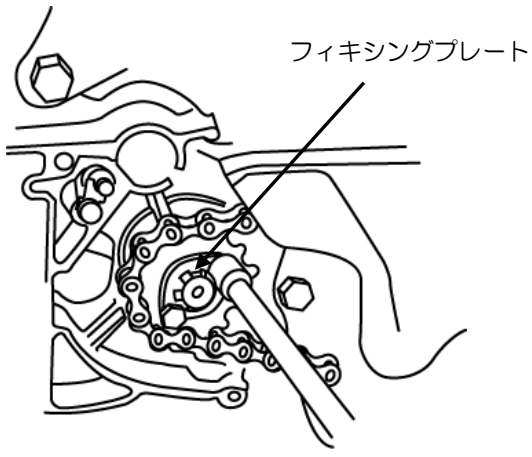


3.

クランクケース左側Ｌサイドカバーを外し、フロントスプロケットを外します。

スプロケットを外す際は、ギアを１速にいれ、スプロケットを固定しているボルトを緩めて、外します。

その後、フィキシングプレートを回し、フィキシングプレートをずらし、プレートの凸とシャフトの凹をあわせ、手前に抜き取ります。



4.

【キャブレター・エアークリーナーを外します。】

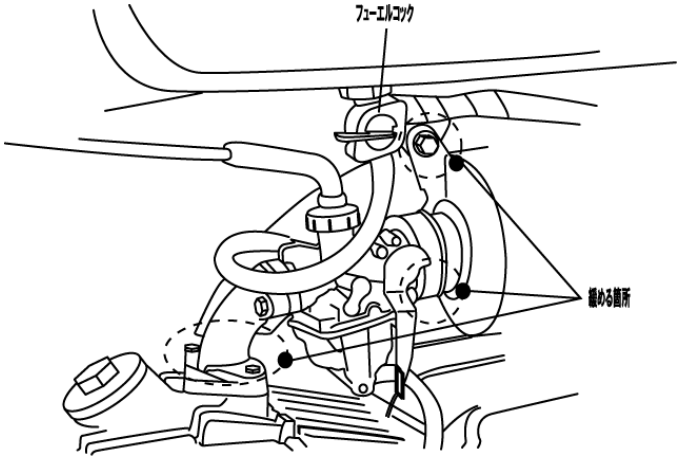
ハンドル右側の純正スロットルハウジングを分解し、車体からスロットルケーブルを取り外します。

フューエルコックをオフにし、ホースを抜きます。

その際、ホースからガソリンが噴き出す場合がありますので、ウエスなどで、ホースを包み込むようにし、ガソリンの飛散防止を行ってください。

キャブレターを固定しているマニホールド固定ボルト＆エアークリーナー固定ボルト＆エアクリーナーインシュレーター固定バンドを緩め、キャブレター・エアークリーナーをはずします。

フレームＮｏがＡＢ２７以降の車両は、エアークリーナーにブローバイガス還元のホースが付いていますので、このホースをエアークリーナーから抜きます。



5.

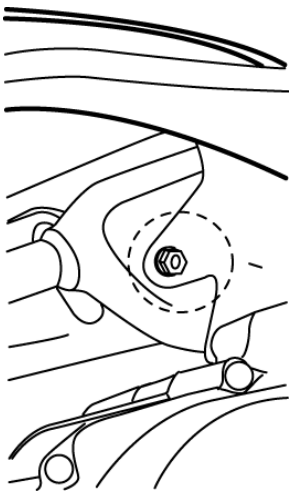
【純正マフラーを外します。】

図Ａ

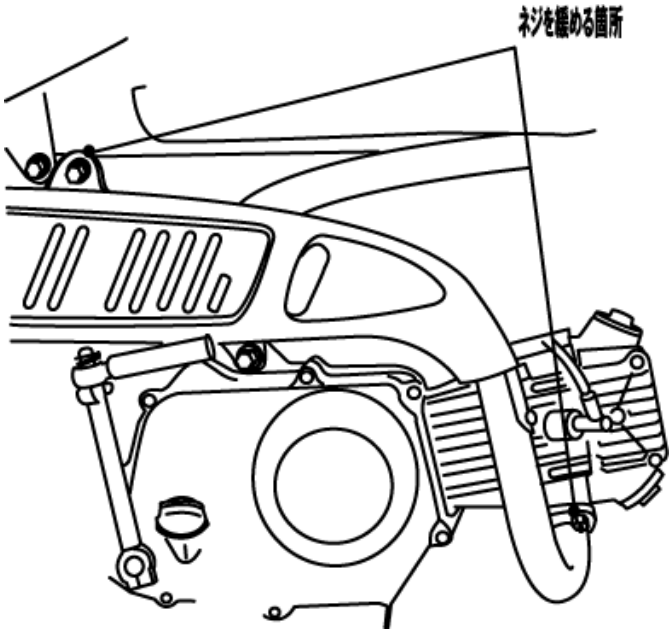
エンジンマウントと共締めしているナットをはずします。

図Ｂ

フレーム側固定ボルト【シートとタンクの間】と、シリンダーヘッド側ナットをはずし、マフラーを引き抜きます。

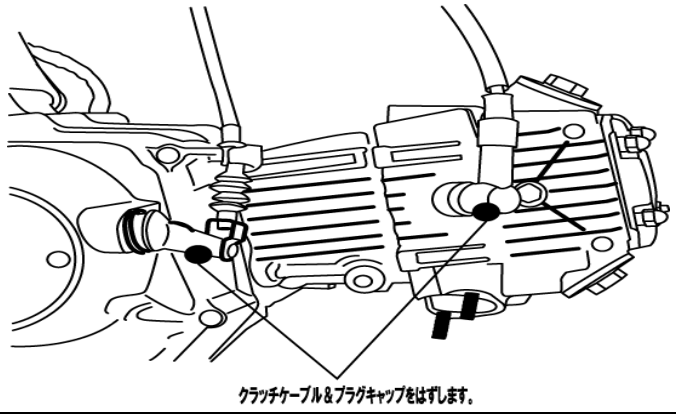


図Ａ：車体左側から見たところです。マフラー左側のＭ６のナットを外します。



6.

【プラグキャップ・クラッチケーブルを外します。】



7.

【エンジンを車体より降ろします。】

エンジンマウントボルトを抜くと、エンジンが車体より外れますので、危険防止のため、クランクケース下側に、ジャッキ、又は、丈夫な箱などを置いて、安全策を講じてから作業を行ってください。

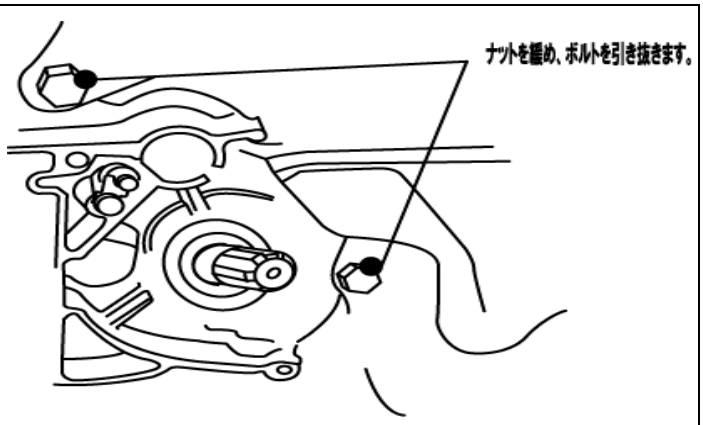
クランクケース上側マウントボルト及び、後ろ側マウントボルトのナットを緩め、シャフトを引き抜きます。

ボルトを引き抜く際は、右図のように、

① 下側エンジンマウントボルトを引き抜きます。

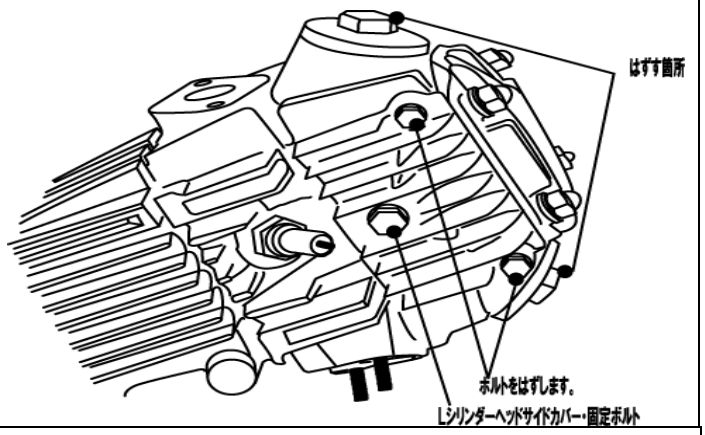
② 上側エンジンマウントボルトを引き抜きます。

上側エンジンマウントボルトを引き抜くと、エンジンが外れます。



8.

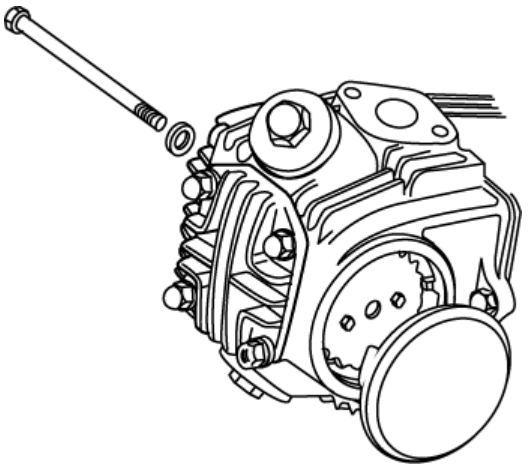
タペットホールカバー・Rサイドカバーを固定しているボルトを予め緩めておきます。



9.

【Lサイドカバーを外します。】

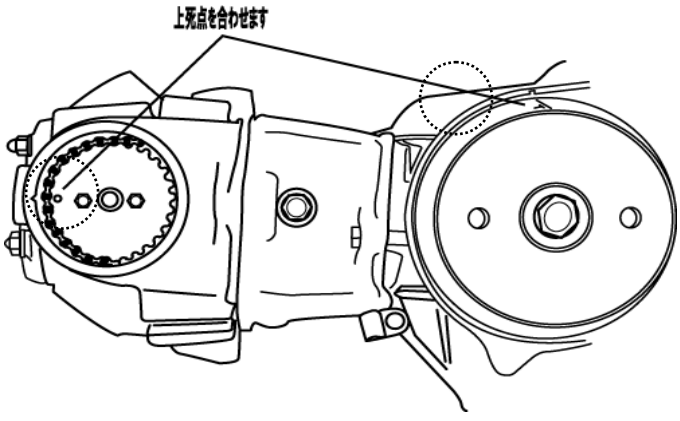
Lサイドカバーが貼り付いて外れづらい場合は、固定ボルトをサイドカバーに対しネジ部を半分ほどかかった状態にし、ボルトの頭をプラスティックハンマーでたたくと容易に外す事が出来ます。



10.

【上死点を合わせます。】

フライホイールの’T‘マークをクランクケースの上側【右図の位置】切り欠き部に合わせた時に、カムスプロケットの’○‘マークがシリンダーヘッドの切り欠きに合う位置が、ピストンが一番上に達している位置になります。



１１.

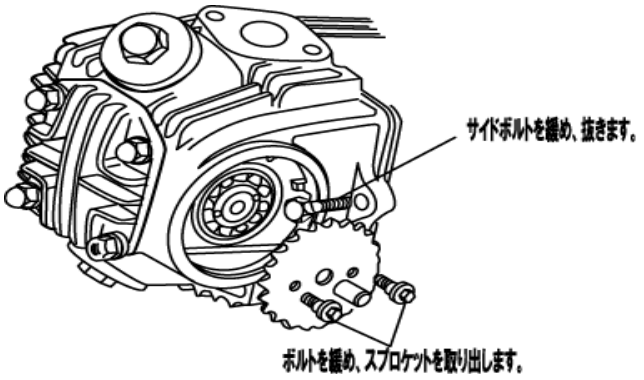
【カムスプロケットを外します。】

カムスプロケットを固定しているボルト【M５×２本】を外しカムスプロケットを引き抜きます。

カムスプロケットを外す際は、ボルトを抜いた穴２箇所をラジオペンチでつまみ、手前に引き出すよう作業を行ってください。

その後、サイドボルトを緩めシリンダーヘッドより抜き取ります。

サイドボルトは再使用します。

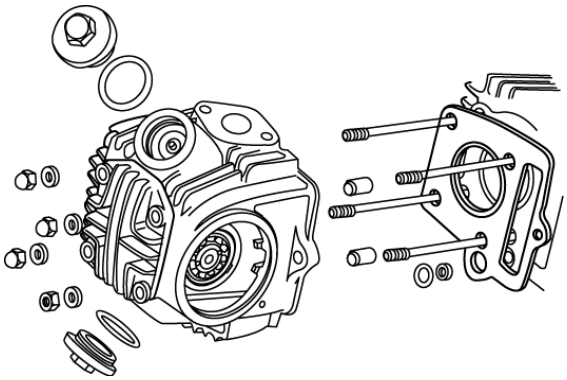


１２.

シリンダーヘッドを締め付けている、袋ナット【３個】・ナット【１個】を対角線に緩め、ワッシャー【スチール３枚・銅１枚】も取り外します。タペットキャップも取り外します。

その後、シリンダーヘッドを引いて抜き取ります。

ガスケットが貼り付いている等で、ヘッドが抜けづらい場合は、プラスティックハンマーで、ヘッド本体を軽く叩きながら、シリンダーヘッドを引き抜いてください。

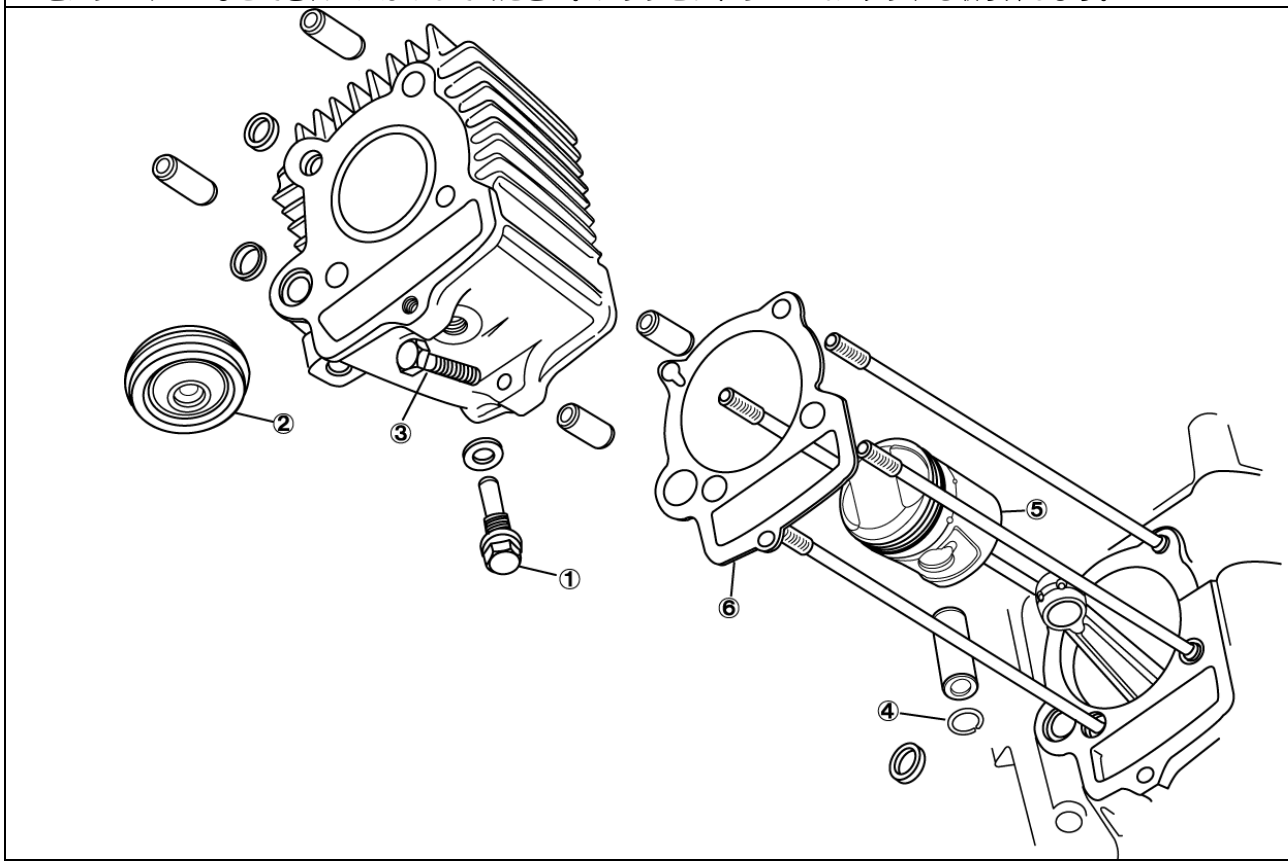


１３.

【シリンダーを抜き取ります。】

①ローラーガイドシャフトを緩め、シリンダーより外します。②ローラーガイドをシリンダーのカムチェーン通路より取り外します。③シリンダーサイドボルトを緩め、シリンダーを引き抜きます。この際、ガスケットの貼りつきがあり、困難な場合は、シリンダーをプラスティックハンマーで軽く叩き、引き抜いてください。

クランクケースにウエス【布】をいれ、クランクケース内部に異物が入らないようにし、④ピストンピンサークリップを外し、ピストンピンをピストンから引き抜きます。ピストンがクランクから外れたら、シリンダーベースガスケットをスクレイパーなどできれいにはがしてください。ノックピン、ラバーガスケットも取り外します。



シリンダー、ヘッドの取り付け

1.

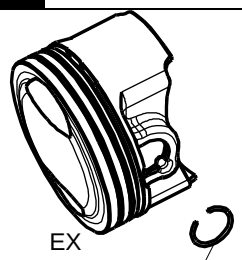
ピストンの片側にサークリップを１個だけ装着します。

クランクにピストンを装着する際に、片方だけ入れておけば、作業がスムーズに運びます。

⚠重要

ピストンピンサークリップが、確実にピストンに装着されている事を確認してください。

又、サークリップの変形・歪みが発生した場合は、そのサークリップの使用は避け、当社補修品番【３１７９６：￥３００(税抜)】を使用してください。



ラジオペンチを使用して、片側のみピストンピンサークリップを装着します。

2.

【ピストンリングを装着します。】

リングの名称・仕様は下記のようになります。

①：トップリング

リング外周部分にメッキコーティング【銀色】を採用し、耐磨耗性・フリクションの低減を図っています。

リングの合口部分に”Ｔ“マークがあります。

リング組み付け時は、”Ｔ“マークを上側に向け組み付けを行います。

②：セカンドリング

パーカライジング処理【表面に燐酸塩皮膜を作る防錆処理】を採用。リング表面色：黒色

リングの合口部分に”Ｔ“マークがあります。

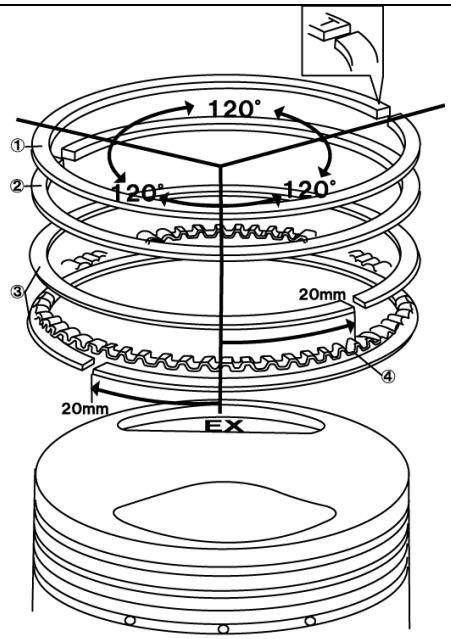
リング組み付け時は、”Ｔ“マークを上側に向け組み付けを行います。

オイルリング：③サイドレールと④スペーサーで構成。

スペーサーをサイドレールで挟み込むようにして組み付けます。

組み付け方法は、**スペーサーをリング溝へ入れてから、サイドレールをスペーサーの上下へ入れます。**

各リングの組み付け角度は、右図を参照してください。



3.

【ピストンをコネクティングロッドへ組み付けます。】

クランクケースに異物が入らないよう、ウエス等でカバーをし、ＥＸの刻印を下側に向け位置を合わせます。

ピストンピン・ピストンリングに４ｓｔオイルを塗布し、ピストン・コネクティングロッド小端部に通します。

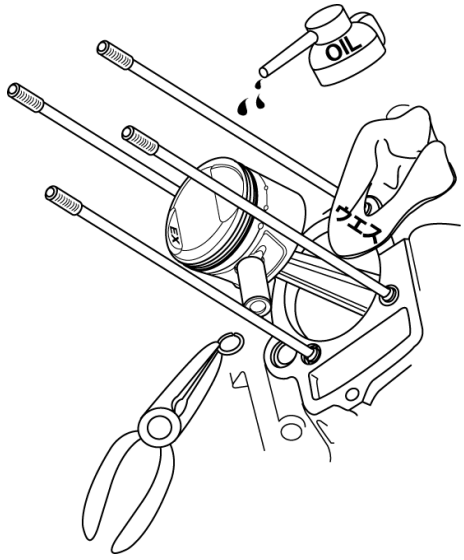
その後、ピストンピンサークリップをピストンに装着します。

⚠重要

ピストンピンサークリップが、確実にピストンに装着されている事を確認してください。

又、サークリップの変形・歪みが発生した場合は、そのサークリップの使用は避け、当社補修品番【３１７９６：￥３００(税抜)】を使用してください。

上記の事を怠ると、エンジン始動時にサークリップが外れ、エンジンが壊れてしまいます。



4.

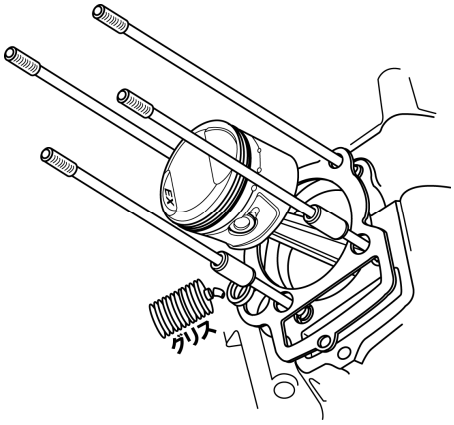
シリンダーベースガスケット(ペーパータイプ：１枚)・ノックピン(Φ８×１２mm：２個)・Oリング(ゴム製・オレンジ色１個)を装着します。

左クランクケース上側スタッドボルト・左クランクケース下側スタッドボルトにノックピンを装着します。

シリンダーベースガスケットを装着し、右図の部分にOリング(ゴム製・オレンジ色１個)装着します。

One Point!

Oリング装着の際は、グリスを塗布し、クランクケースに装着すると、Oリングの脱落防止になり、作業がスムースに行えます。



5.

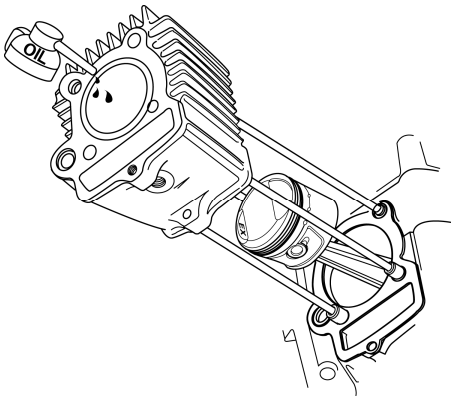
【シリンダーを装着します。】

シリンダー内側に４ｓｔオイルを塗布し、スタッドボルトにシリンダー・ピストンを通します。

シリンダーにピストンを入れる際に、ピストンリングが引っかかりますので、爪の先などでリングを押さえながら、ピストンを装着してください。

One Point!

ピストンリングの装着は、慎重に行ってください。無理にピストンを挿入すると、ピストンリングが破損します。各ピストンリング全周が、シリンダーに挿入されていることを確認しながら作業を行ってください。



6.

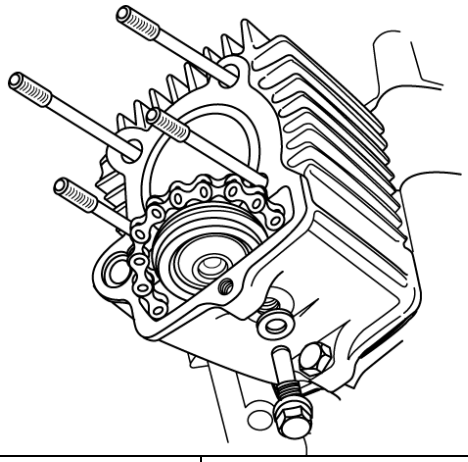
【シリンダーにカムチェーンガイドローラーを装着します。】

シリンダーが抜けないよう、シリンダーサイドボルトでシリンダーを仮留めし、チェーンを引き出し、ガイドローラー固定ボルトにてガイドローラーを装着します。

（後に本締めを行いますので、サイドボルトの本締めは必要ありません。）

■　ガイドローラーボルト締め付けトルク

８～１２Ｎ・ｍ

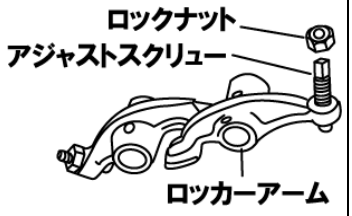


7.

ロッカーアームのロックナットを緩めます。

One Point!

シリンダーヘッド装着後に、タペットクリアランス調整をしますので、この段階では本締めの必要はありません。

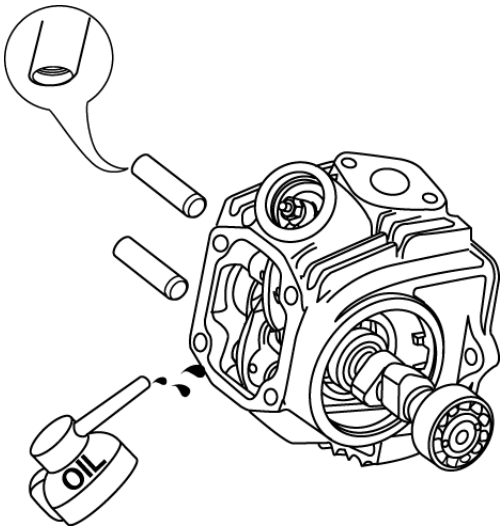


8.

ロッカーアーム・カムシャフトをシリンダーヘッドに組み付けます。純正ロッカーアームシャフトの内径部分に、ネジが切ってありますので、ネジが切ってある側を外側（右側）にして装着します。
ロッカーアーム・ロッカーアームシャフト全体に４ｓｔオイルを塗布し、ロッカーアームを装着します。
■ ロッカーアームはインテーク側・エキゾースト側の区別はありません
カムシャフトのベアリング部・カム山に４ｓｔオイルを塗布し、シリンダーヘッドに装着します。

One Point!

ロッカーアームシャフトの内側に切ってあるネジは、シャフトを抜く際に、ボルトをねじ込み引き出すための物です。そのため、ネジが切ってある側が外側（右側）になります。

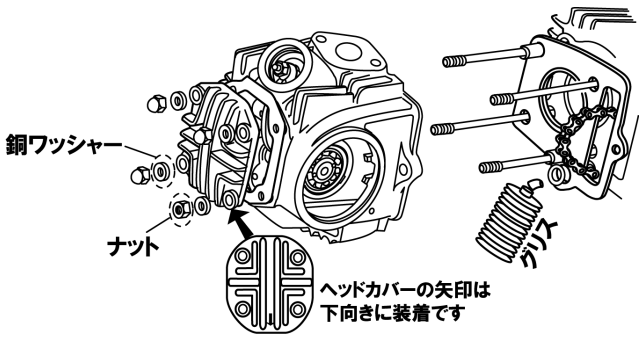


9.

【シリンダーヘッドを装着します。】
ノックピン(Φ８×１４：２個)を右クランクケース上側、左クランクケース下側（Φ８×１４）のスタッドボルトに通し、シリンダーへ差し込みます。
ヘッドガスケット(金属)を装着し、Oリング(オレンジ色)にグリスを塗布し、下図の位置に装着します。
シリンダーヘッド・ヘッドカバーガスケット・ヘッドカバーの順で装着します。
シリンダーヘッドを締め付けていた袋ナット３個・ナット１個・スチール製平ワッシャー３枚・銅ワッシャー１枚を使用し、下図の装着箇所へ規定トルクにて締め付けを行ってください。

■ シリンダーヘッド締め付けトルク

８～１２N・m



⚠重要

Oリングが適正に組み付けされない場合、オイルラインが詰まり、カムシャフトの損傷・ロッカーアームの偏磨耗の原因となります。最悪の場合、バルブが落ちたり、バルブ周辺が焼きつく場合があります。

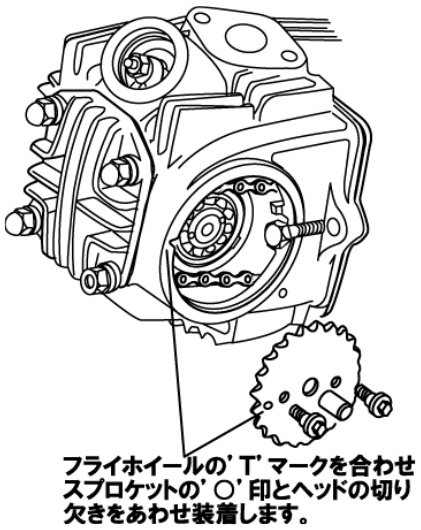
10.

【カムチェーンスプロケットの装着を行います。】
シリンダーヘッド・シリンダーのサイドボルトを規定トルクで締め付けます。
■ サイドボルト締め付けトルク

８～１２N・m
カムシャフトの中心にノックピン(Φ８×１２：１個)を組み込みます。
フライホイールの”T“マークをクランクケース側切り欠きにあわせます。
“T“マークをあわせたまま、カムチェーンにカムチェーンスプロケットを取り付け、カムチェーンスプロケットの”O”マークとシリンダーヘッドの切り欠きを合わせ、カムシャフトの位置を調整して、カムチェーンスプロケット固定ボルトを規定トルクで締め付けます。

■ カムチェーンスプロケット締め付けトルク

８～１２N・m

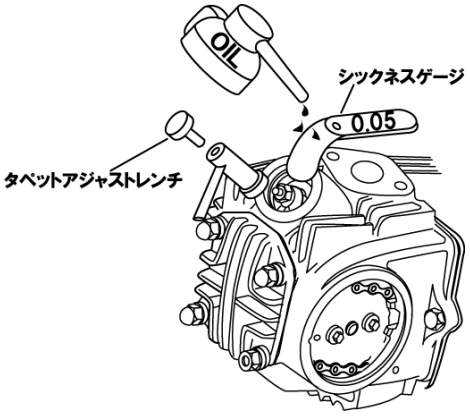


11.

【タペットクリアランスの調整を行います。】
この作業を行う場合、専用工具が必要になります。
●シックネスゲージ
品番４４３２５　￥１．４００（税抜）
●タペットアジャストレンチ
品番３２４１０　￥１，９５０（税抜）
シックネスゲージの０．０５mm・プレートに４ｓｔオイルを薄く塗布し、アジャストスクリュー先端とインテークｏｒエキゾーストバルブ先端の間にシックネスゲージを挟みこむようにあてがいます。
シックネスゲージをスライドさせながらタペットアジャストレンチでアジャストスクリューを回します。
シックネスゲージをスライドさせながら、アジャストスクリューを回していく中で、シックネスゲージの動きに多少の引っかかりが出てきたポイントが適正なクリアランスになります。
このポイントで、アジャストスクリューのロックナットを規定トルクで固定します。この作業は、インテーク側・エキゾースト側共通の作業です。

■　ロックナット締め付けトルク

７～１１Ｎ・ｍ
⚠重要
タペットクリアランスが狭すぎたり、広すぎたりした場合、カムシャフトの損傷・ロッカーアームの偏磨耗の原因となります。
適正なクリアランスで設定するよう確認しながら作業を行ってください。



12.

【シリンダーヘッドサイドカバーの取り付け。】
手順１２で取外した、タペットキャップの黒いOリング付属のOリングに交換します。タペットキャップをヘッドに規定トルクで取り付けます。
■　タペットキャップ締め付けトルク

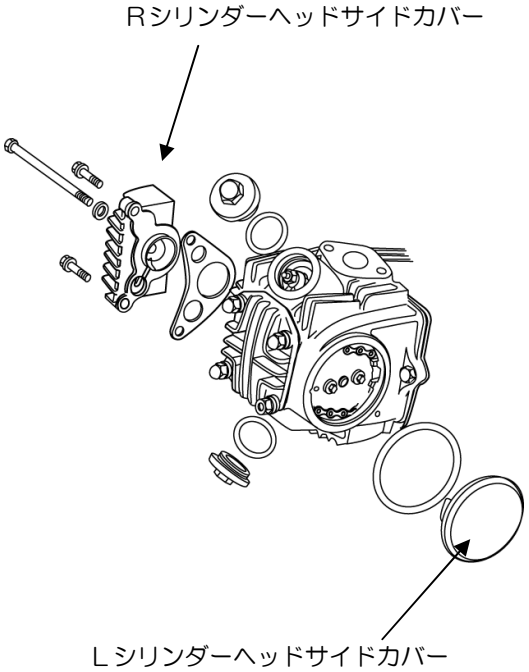
１０～１４Ｎ・ｍ
次に、Ｒシリンダーヘッドサイドカバーを外し、商品付属のガスケットを使用し、シリンダーヘッドに規定トルクで取り付けます。

■　Ｒサイドカバーボルト締め付けトルク

８～１２Ｎ・ｍ
次に、手順９で取り外したＬシリンダーヘッドサイドカバーを商品付属のガスケットを使用し、シリンダーヘッドに規定トルクで取り付けます。

■　Ｌサイドカバーボルト締め付けトルク

８～１２Ｎ・ｍ



13.

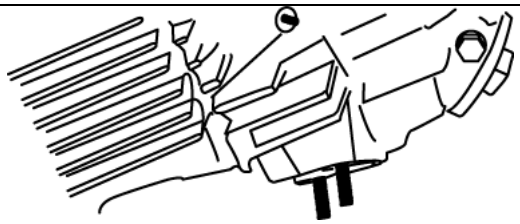
【スパークプラグの装着。】
排気量が上がり、エンジン出力が増大しているため、スパークプラグは「ＣＲ７ＨＳＡ」を使用してください。

14.

エキゾーストスタッドボルトの装着
エキゾーストポートにマフラー固定用のスタッドボルトを装着します。

One Point!

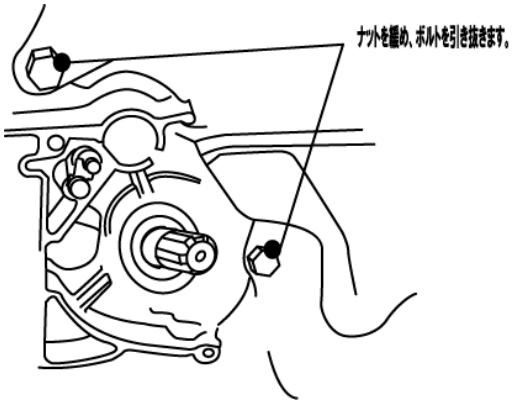
品番 61042 ネジ緩み止め剤/高強度高耐熱タイプ￥９００（税抜）の使用をお勧めします。



15.

【エンジンを車体に搭載します。】
危険防止のため、クランクケース下側に、ジャッキ、又は、丈夫な箱などを置いて、安全策を講じてから作業を行って下さい。
エンジンをフレームのエンジンハンガーに合わせ、上側のエンジンマウントボルトを通します。
次に下側エンジンマウントボルトを通し、上下のエンジンマウントボルトに、ナットを規定トルクで締め付けます。
■ エンジンマウントボルト締め付けトルク

２０～２５N・m

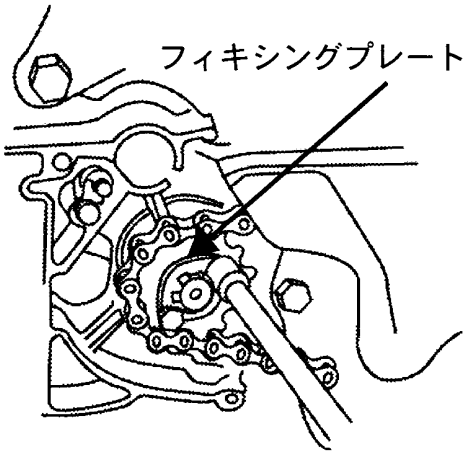


16.

【ドライブスプロケットを装着します。】
ギアを１速に入れた状態でドライブスプロケットをカウンターシャフトに組み付け、フィクシングプレートを嵌め、ボルト２本で固定して下さい。
Ｌクランクケースカバーを元のように取り付けて下さい。

■ フィキシングプレート締め付けボルト締め付けトルク

８～１２N・m



- ドリブンギアを変更しない他社の強化クラッチを使用している場合、最高速調整の為ドライブスプロケットを 15 丁へ交換する必要があります。当社、1 次側強化 3 ディスククラッチキットは 1 次減速比が高速型になっておりますので、ドライブスプロケットを 15 丁へ交換する必要はありません。
- ビッグボアキットの装着は以上です。キャブレター・オイルポンプ、マフラー等については、変更が必要となりますので、装着の際は、交換された商品の取扱説明書をご参照ください

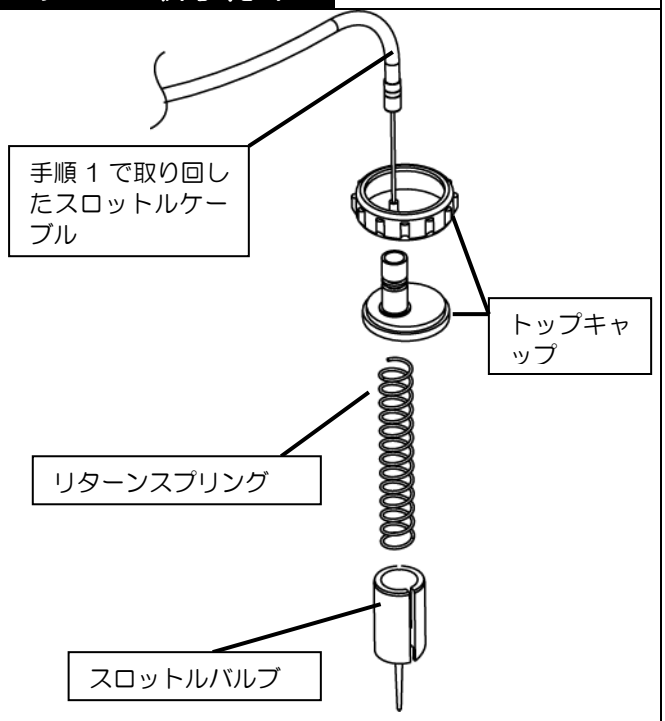
PC20 キャブレターの取り付け

1.

純正のスロットルハウジングに、スロットルケーブルを取り付けます。その後スロットルケーブルをタンク下のフレーム側面のトンネル部分に通して、取り回します。

2.

PC20 キャブレターのトップキャップを取り外し、PC20 キャブレターのスロットルバルブとスロットスケーブルを組み立てます。

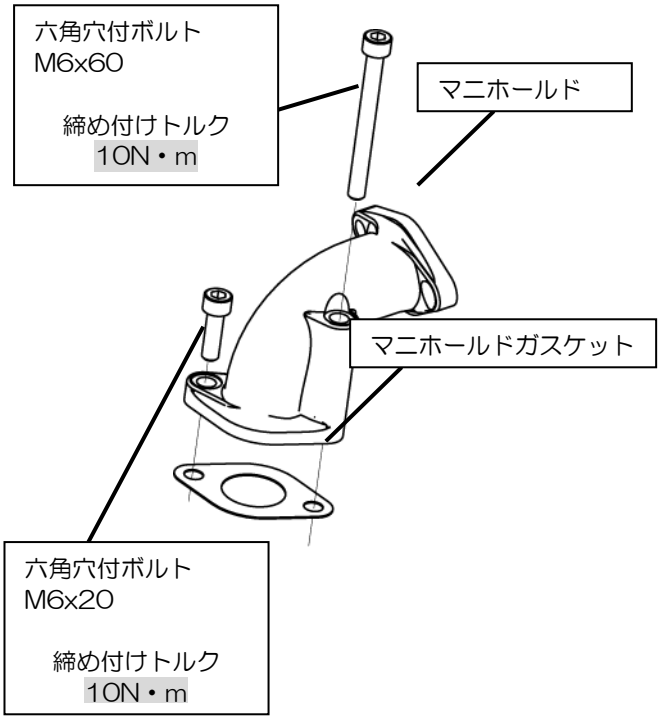


3.

マニホールドを、マニホールドガスケットをはさんでシリンダーヘッドに取り付けます。

■ 六角穴付きボルト M6X60/20 締め付けトルク

10N・m



4.

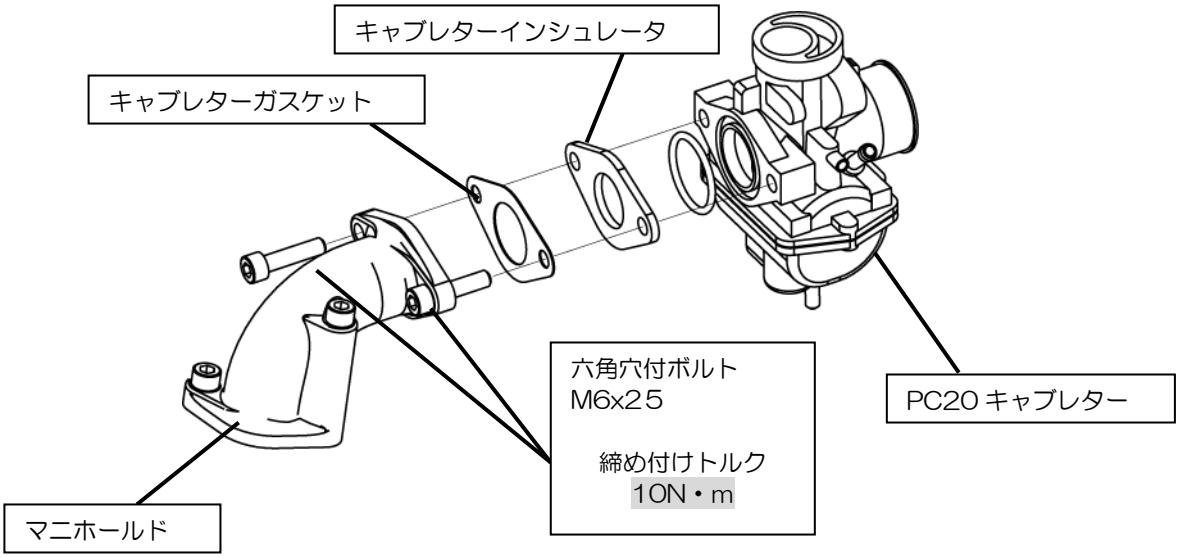
キャブレター本体を、図のようにキャブレターインシュレータとキャブレターガスケットをはさんでマニホールドに取り付けます。

■ 六角穴付きボルト M6X25 締め付けトルク

10N・m

One Point!

※六角穴付ボルトは均一に締め付けてください。偏った締め付けや締め過ぎ（締め付けトルク過大）の取り付けをすると、スロットルバルブが戻らなくなるなどの不具合が発生するおそれがあります。



5.

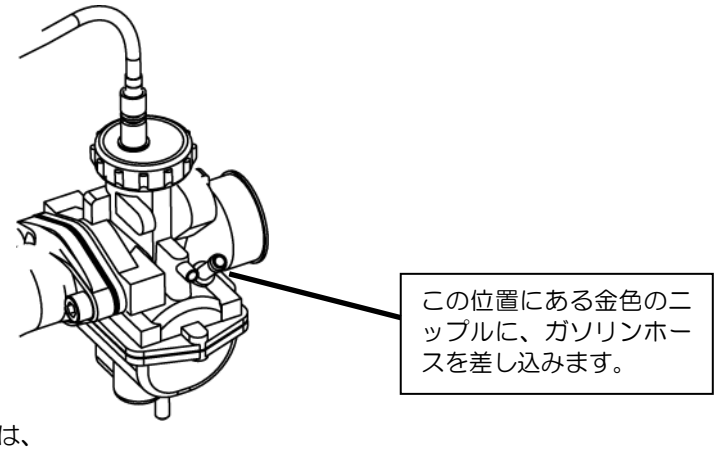
手順２で組み立てたスロットルバルブを PC20 キャブレターに取り付けます。

⚠注意

この時点でスロットルを回して、スロットルバルブの動きに異常が無いかを目視で確認します。

6.

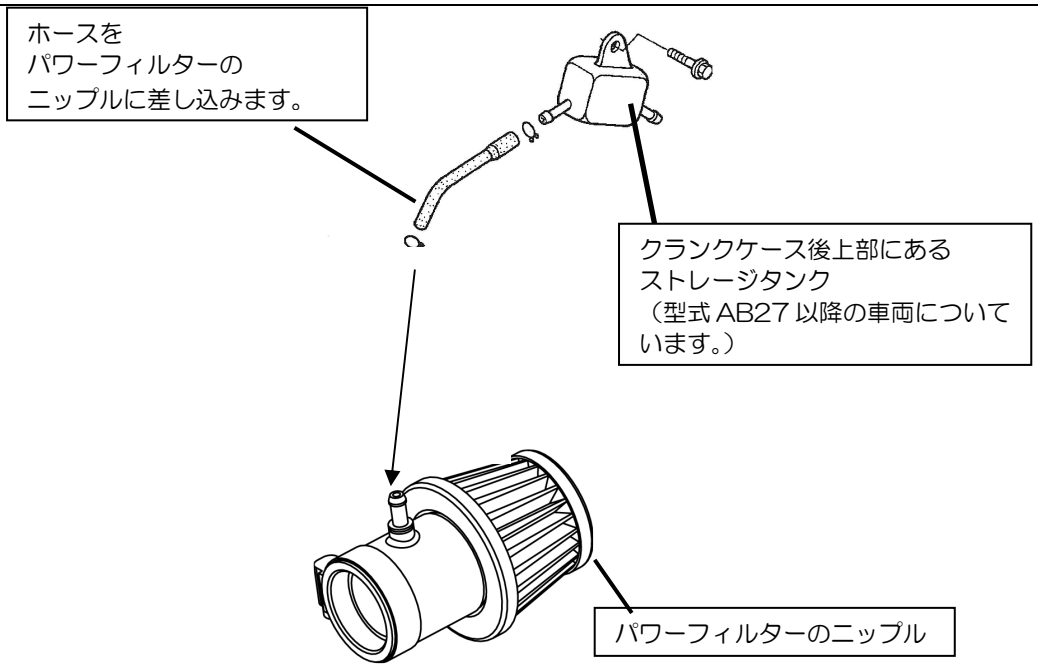
ガソリンンホースは純正の物を接続します。



ガゾリンホースを交換の際は、
耐油ゴムガソリンホース（1m） 品番 77637 ￥900（税抜）
耐油塩ビガソリンホース（1m） 品番 41827 ￥450（税抜）
をお買い求めください。

7.

キャブレターに、パワーフィルターを取り付けます。排気ガス対策車両（型式 AB27）では、下図のようにブローバイガス還元のためのホースをフィルターに取り付けます。



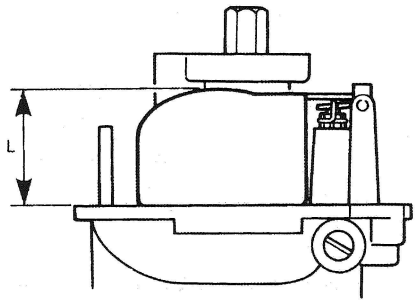
8.

キャブレター以外の取り外した部品を組み立て、車両を完成させてエンジンの始動を確認し、作業は完了です。

セッティングについて

出荷時のセッティング

	PC20
メインジェット	#95
スロージェット	#38
スロットルバルブ	2.0G
ジェットニードル	上から 4 段目
エアスクリュー	2 回転戻し



ガソリンがオーバーフローしている時は、バルブが調整板に接していない状態でフロートレベル（L）を21mm に調整して下さい。又状況に応じて調整してください。

推奨セッティング

PC20 キャブレター	M/J	#85~90
	S/J	#38

※車両に組み合わせているマフラーや電気系パーツによって、変化する場合があります。

[セッティングパーツ]

「メインジェットセット」

商品 NO.31117／￥1,200（税抜）　セット内容／#65、70、75、80、85、90
商品 NO.31119／￥1,200（税抜）　セット内容／#85、90、95、100、105、110
商品 NO.35993／￥1,200（税抜）　セット内容／#110、115、120、125、130、135

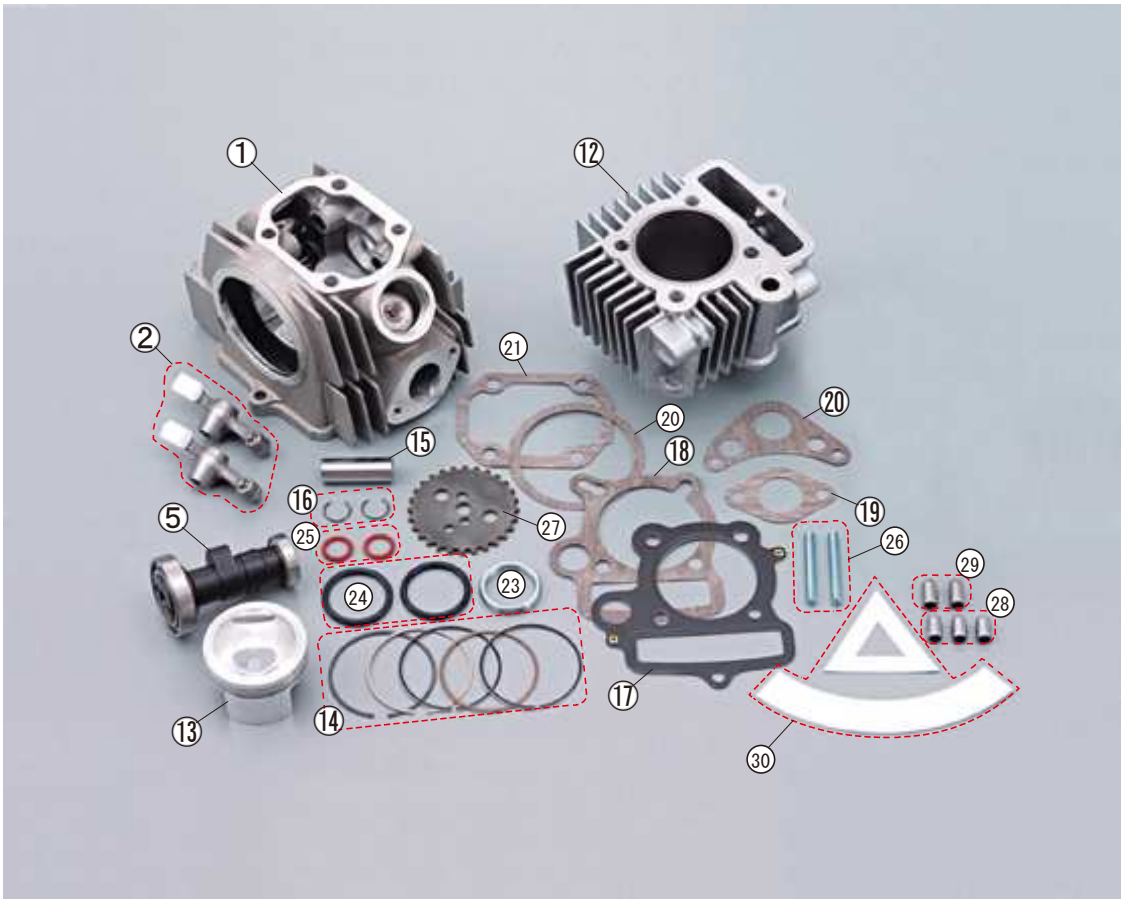
※スロージェットの設定はありません

補修品

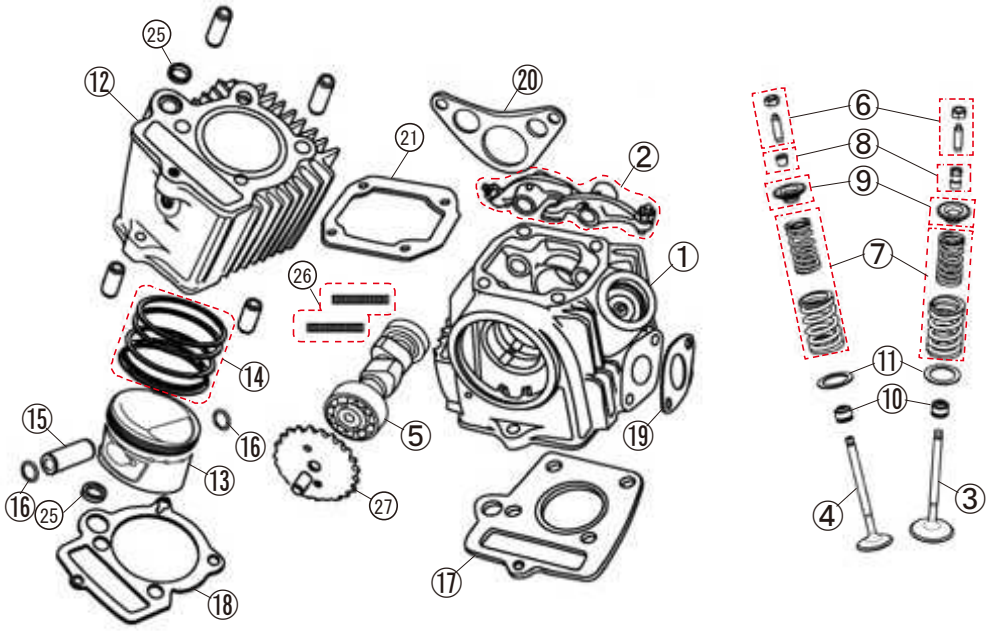
※エンジン部分の補修品

	品番	品名	本体価格（税抜）	説明
(1) ～ (11)	76245	ハイパーヘッドＡＳＳＹ	￥27,000	ハイパーヘッド本体です。バルブ、バルブスプリング組み込み済み。
(2) ～ (6)	61926	ロッカーアームセット	￥4,200	ロッカーアーム単品２コセット、タペットアジャストスクリューはねじサイズM５
(3)	60614	ＩＮバルブ	￥1,800	
(4)	60615	ＥＸバルブ	￥3,200	
(5)	60616	ハイカムシャフト	￥8,500	ハイカムシャフト単体
(7)	26547	バルブスプリングセット	￥3,000	大２個・小２個のセット
(8)	26550	バルブコッターセット	￥500	４個セット
(9)	26553	リテーナーセット	￥2,800	２個セット
(10)	26551	バルブステムシールセット	￥1,500	２個セット
(12)	75493	シリンダー：Φ５２	￥8,500	補修用アルミシリンダー。
(13) ～ (16)	74458	ピストンＫＩＴ	￥10,500	ピストン単体、ガスケットセット、サークリップ、ピストンピンピストンリングのセット
(13)	74457	Φ５２：ピストン単体	￥4,000	ピストン単体
(14)	39185	ピストンリングセット	￥3,000	トップリング・セカンドリング・オイルリングの補修品。
(15) (16)	76785	ピストンピン＆サークリップ	￥500	
(16)	31796	サークリップ	￥300	２本セット
(17) ～ (25)	60239	ガスケットセット	￥3,200	
(26)	74426	ＥＸスタッドボルトセット	￥360	M6X35 を２本
(27)	71653	カムチェーンスプロケット	￥500	
(30)	37256	原付２種ステッカー	￥200	
(11)	－	スプリングシート	ホンダ純正品番：14775-MA6-000	
(28)	－	ノックピン８x12	ホンダ純正品番：94301-08120	
(29)	－	ノックピン８x14	ホンダ純正品番：94301-08140	
	－	六角ボルト M5/カムスプロケット用	ホンダ純正品番：90083-GB6-911	

上記、税抜価格は２０１４年５月現在の価格になります。



[ハイパーヘッド 分解図]



※キャブレター部分の補修品

	品番	品名	本体価格（税抜）	説明
(33)	46624	ＰＣ20 キャブレター単体	¥12,000	
(34) ～(39)	65809	ハイパーヘッド用 マニホールドセット、PC20	¥7,500	
(32)	69940	補修用スロットルケーブル	¥1,500	
(36)	64224	キャブレターインシュレータ	¥1,200	
(19) (35)	64223	補修用ガスケットセット	¥500	ヘッド側 G/K 内径拡大して使用
(43)	46776	スーパーパワーフィルター35mm	¥2,500	（ストレートタイプ）
–	63841	フロートセット/PC20	¥2,000	
–	63843	ニードルジェットホルダー/PC20	¥1,500	
–	63845	スロットルバルブ/PC20	¥3,600	
–	63847	スロットルスプリング/PC20	¥500	
–	63860	フロートバルブセット/PC20	¥2,100	
–	63863	フロートチャンバーボルト（２本）/PC20	¥500	
–	63867	ドレンスクリューセット/PC20	¥500	
–	63870	エアスクリュー＆スプリング/PC20	¥1,300	
–	63873	アイドリングネジ＆スプリング/PC20	¥2,000	
–	63876	フロートアームピン/PC20	¥500	
–	63878	ジェットニードル（クリップ付）/PC20	¥1,500	
–	63883	ニードルクリップ/PC20	¥400	
–	63881	ニードルジェット/PC20	¥1,000	
–	63885	ジェットホルダー/PC20	¥600	
–	63887	フロートチャンバーセット/PC20	¥3,600	
–	63890	マニホールドＯリング/PC20	¥500	
–	63892	トップキャップセット/PC20	¥2,700	

上記、税抜価格は２０１４年５月現在の価格になります。

東証JASDAQ上場
株式会社 デイトナ
〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
この用紙は再生紙を使用しております。
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで